

# 社会貢献活動（地域ボランティア活動）の実施報告

青森林業土木協会

活動内容	ニホンジカ被害防除にボランティアで協力
<p>1 実施年月日 : 平成29年12月15日～平成30年3月15日（実施中）</p> <p>2 実施場所 : 三陸中部森林管理署管内 末崎山国有林59か1林小班ほか</p> <p>3 参加会員数 : 岩手県内会員企業12社 29名</p> <p>4 活動内容 :</p> <p>三陸中部森林管理署は、岩手県の沿岸南部に位置し、3市2町にわたり国有林約29千haの国有林を管理しています。山岳部の五葉山周辺は、五葉山県立自然公園及び保健保安林となっており、レクリエーションの場として広く利用されています。また、海岸部は、複雑に入り込んだリアス式の海岸線からなる観光名所が多く、大勢の方々が訪れています。</p> <p>一方、近年、ニホンジカの分布域が拡大し、白神山地においても確認されるなど食害による生態系への影響が懸念されています。特に生息密度の高い三陸中部森林管理署では、被害調査や防鹿柵の設置等に取り組んでいますが、五葉山を中心に約1万頭が生息していると推定されており、海岸部景観への影響も懸念されています。こうしたことから、今回、森林管理署と打ち合わせの上、ニホンジカ被害防除にボランティアで協力することとしたものです。</p> <p>作業前には、菅原副会長の挨拶の後、畠沢森林管理署長から感謝を込めた御挨拶をいただきました。</p> <p>その後、作業箇所へ移動し、3班に分かれて防鹿柵の点検・修繕及びシカが捕獲された場合の埋設穴掘削作業を行いました。今後、シカが捕獲されれば、埋設作業を実施することとなります。当協会としては、今後ともシカ被害防除対策に協力していく考えです。</p>	
活動写真	
	
御挨拶をいただいた畠沢森林管理署長	挨拶を述べる当協会の菅原副会長
	
作業に参加された皆さん	作業現場でのミーティング

活動写真



シカ埋設用穴の掘削作業



防鹿柵の点検及び補修作業



破損した防鹿柵（左）の補修を実施